

オオサカン楽員の 楽器の小屋～オオサカンサウンドの源～

楽員と楽器の関係を探る連載企画、第13弾は\\チューバ奏者 岡田 淳！//
楽器へのこだわりや大事にしていることを伺います。

チューバ
岡田 淳 Jun Okada



現在使っている楽器のメーカー名・モデル名は？

①C-Tuba
B&S(ビーアンドエス)
3198(PT-6PS)



②F-Tuba
B&S(ビーアンドエス) 3100WGJ
"Jens Björn-Larsen"(イエンス・ビョルン＝ラーセン)



①C-TubaはF-Tubaと比較すると管体が大きく、音も太く広がりを感じられる楽器です。そのため、主に大人数での演奏時に使用しています。②F-Tubaは管が短く音がコンパクトで、金管五重奏など少人数での演奏時に使用しています。

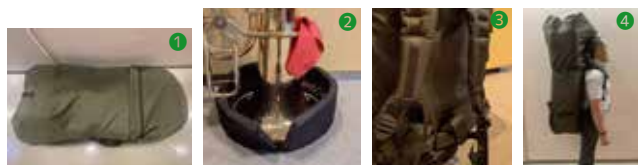
マウスピースに関して教えてください。



現在、C-Tubaのマウスピースには①PERANTUCCI(ペラントウッチ)のPT-88を使用しています。以前も使用していたのですが、その後しばらく別のマウスピースを使ったのち、改めてPT-88に戻してみたところ、やはりこのマウスピースの音色が1番良いなと感じました。特に低音域で、倍音が多めの印象です。F-Tubaのマウスピースは②PERANTUCCIのPT-65を使用しています。こちらもC-Tubaのマウスピースと同じく、音色が1番いいなと感じています。倍音を損なわず細い楽器の特性をしっかりと活かせる印象です。

楽器ケースについて教えてください。

チューバの場合、ソフトケースで持ち運びをすることが多いのですが、ただの布同然のケースだと少しの衝撃で凹んでしまうので、ケース選びは重要なポイントです。もともとメーカー純正のケースを長らく使用していましたが、現在は①Hattorihands(服部ハンズ)さんのチューバソフトケースを使用しています。これは抜群にいい。②クッションが他社より多く「この凹みはいつどこでついたんだ？」という不思議な体験はありません。あとは③ベルトの工夫が素晴らしい。楽器は10kgありますが、体に重みがかかりにくいように設計されていてかなり楽です。唯一の問題点は、その④見た目から「それはキャンプ道具ですか？」と聞かれてしまうぐらい。僕の普段の服装(白シャツ・黒パンツ)とギャップもでかいのでかなり不思議そうに声をかけられます。



現在使っている楽器を選んだ理由や気に入っているところは？

C-Tubaを購入したのが学生の時で、客観的に音を判断するために、先生に5種類の楽器で『ワルキューレの騎行』を演奏していただいて僕がその音を聴く、という形で選びました。3198のサウンドの広がりや他のメーカーとは明らかに違っており、ほぼ即決で決めたほど音が好きな楽器です。F-Tubaは音が好きなことに加えて、配管の見た目が好みで選びました。通常、入った空気が直角に曲がる形になっていますが、よりスムーズに空気を通るよう斜めになっています。ITEA(International Tuba Euph Association / 国際ユーフォニウム・チューバ協会)から発行されている本の表紙を飾っていたのがこの3100WGJでした。B&SのF-Tubaでは見たことのない配管で、買うなら絶対にこれだ！とこちらもほぼ即決。多くの方が目にされているであろうイエローブラス(銅が約70%、亜鉛が30%という組成で金色の見た目)ではないレッドブラス(銅が約85%、亜鉛が15%という組成で銅が多いために赤みがかった見た目)だという部分も気に入っています。



練習の際、常に持ち歩いているものは？

①スマートフォンと②タブレットを常に持ち歩いています。ここにチューナー(A)や、メトロノーム(B)・トーンジェネレーター(特定の周波数の音を鳴らすもの)のアプリケーションを入れています。昔はタンブラーみたいなメトロノームに筆箱の様なチューナーを持ち歩いていたのですが、随分とスッキリ便利になりました。あとは③バープと呼ばれるバズ(演奏するために、唇を振動させること、またその状態)の確認、練習に使用する器具と一緒にいれています。楽器を演奏する姿勢のままバズの確認ができるので、こちらもなかなか便利な道具です。あと、④バズトレーナーという、楽器を吹いている抵抗感に近づけてマウスピース練習ができる道具を持ち歩いています。この他に整備品として、様々なメーカーの⑤クロスを持ち歩いています。また、C-Tubaでは⑥Warburton(ワーバートン)のPDQパルプオイルを使っています。Tubaにとってスタンダードではないのですが、塗った感覚はこれが1番いいです。ただ、少し灯油臭いのが難点です。F-Tubaは⑦La Tromba(ラ・トロンバ)のT2と呼ばれるパルプオイルを使用しています。



楽器を演奏する時に大事にしていることは？

Beautiful Sound.「いい音」です。いい景色、いい味、いい香り。それにしかない要素になれることを大事にしています。大きい山はいろんなところにあるけれど、富士山はそこにしかない。の様な意味です。オオサカンの演奏だから聴きに行く、と思っていただけるように。

あなたにとって「チューバ」とは？

僕は、音楽・音で「人を動かせるように」と考えております。前述のオオサカンの演奏だから、と結びつく部分もありますが、「この演奏を聴いて元気になりました」「この作品を演奏してみたくまりました」など何か動かしかけとなるように活動しています。そして、その発信をするためにチューバはなければならない物の一つです。

